

千葉県内の各種情報を集めて発信するウェブサイト「スマート千葉」の利用者が急増している。昨年7月の立ち上げから約半年間で、月間アクセス件数は当初の5倍の1万5000件に増加。サイトを運営するベイキューブシー（千葉市）は「県内情報をリアルタイムで得られるのが受けている」とみている。今後は県外利用者を増やすため、コンテンツの拡充を進める。

県内情報を集約「スマート千葉」

こまめ更新で閲覧5倍

スマート千葉は県内各地の観光やグルメに関する情報のほか、20人の地域プロガーによるイベント記事、ちばぎん総合研究所（同市）の経済リポートなど幅広い観光・グルメ・経済

30分ごとに

情報を30分に1回のペースで自動更新する。サイトを

通じて千葉県産品も購入できる。情報地に行く時の乗り換え

「インターネット上の県内情報を一元管理するサイトにしたい」（水上社長）と